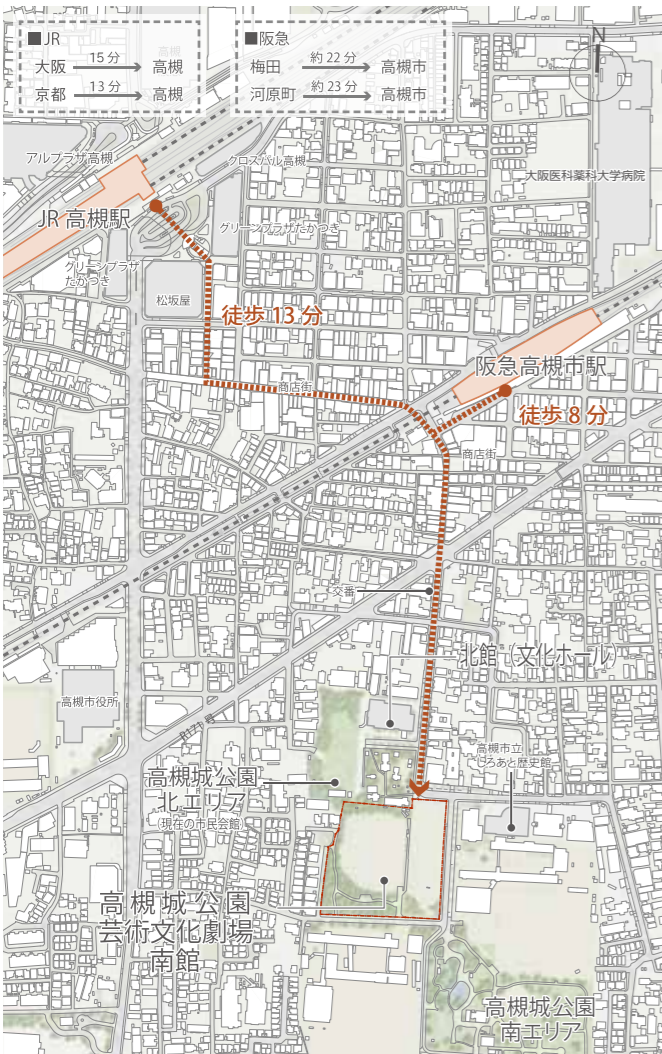


アクセス



ロゴデザインについて



高槻城公園芸術文化劇場
Takatsuki Arts Theatre

このデザインは、一般公募した作品の中から人気投票によって選ばれました。お城のイメージ、緞帳(舞台の幕)、建物の特徴である縦格子(ルーバー)をモチーフに、歴史的な跡地で、さまざまな人たちに利用していただく、開かれた発信拠点を末広に繁栄するイメージで表現しています。

カフェの出店が決定しました

劇場のメインエントランスに位置するカフェとして、ニューヨーク発祥の人気ベーカリー店「THE CITY BAKERY」の出店が決定しました。屋内、屋外席を設け、気軽にご利用いただけます。劇場の開館に合わせて、オープンを予定しています。



建物概要

施設名称: 高槻城公園芸術文化劇場 南館
※現在の文化ホールを北館として一体的な運営を行います。
建設地: 高槻市野見町6番8号
施設用途: 劇場
建築面積: 5,438㎡
延床面積: 17,273㎡
階数: 地下2階、地上3階
構造: 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
建物高さ: 31m
駐車台数: 約150台(地下2階)
駐輪台数: 約330台(地上180台、地下150台)

配置計画

高槻城公園芸術文化劇場のオープンに伴い、現在の市民会館を閉鎖し、その跡地と文化ホール周辺を、緑と高槻城の風情が感じられる公園として再整備します。



発行元(令和5年2月発行)

高槻市街にぎわい部歴史にぎわい推進課
〒569-0067 大阪府高槻市桃園町2番1号
電話 072-674-7393
劇場公式ホームページ
<http://www.takatsuki-bsj.jp/tat/>



高槻城公園芸術文化劇場

Takatsuki Arts Theatre

市民会館から新たな劇場へ

令和5年3月18日、高槻城公園に新たな劇場がオープンします。コンサート、発表会、結婚式、成人祭。たくさんの思い出が詰まった市民会館。高槻城公園 芸術文化劇場は、市民会館の記憶を引き継ぎ、高槻のシンボルにふさわしい施設を目指して整備を進めています。かつて高山右近が城主を務めた高槻城二の丸跡。この貴重な場所に、緑に囲まれた憩いの場として、生まれ変わります。演劇やダンスなどの公演、オーケストラによるコンサート、子どもが文化芸術を体験できるイベントなど、多彩な文化事業を展開し、市内外に発信していきます。



ひと・まち・未来が輝く 文化芸術の創造・発信拠点

令和5年(2023年)3月18日開館

デザインコンセプト



視点①:公園の木立の風情を纏うルーバーの外装

- かつての高槻城を思わせる堀や塀を再現するなど、歴史的な遺構を現代的にデザインします。
- 外壁は公園の木立に溶け込むようにイメージした木材(ルーバー)を張り巡らせるなど、周辺環境に配慮したデザインとします。

エントランス広場



視点②:広場・カフェ・エントランスロビーの一体感ある空間

- エントランスロビーやカフェに広く面した屋外広場は、イベント空間として一体的な利用が可能で、様々な催しの舞台として活用することができます。

エントランスロビー

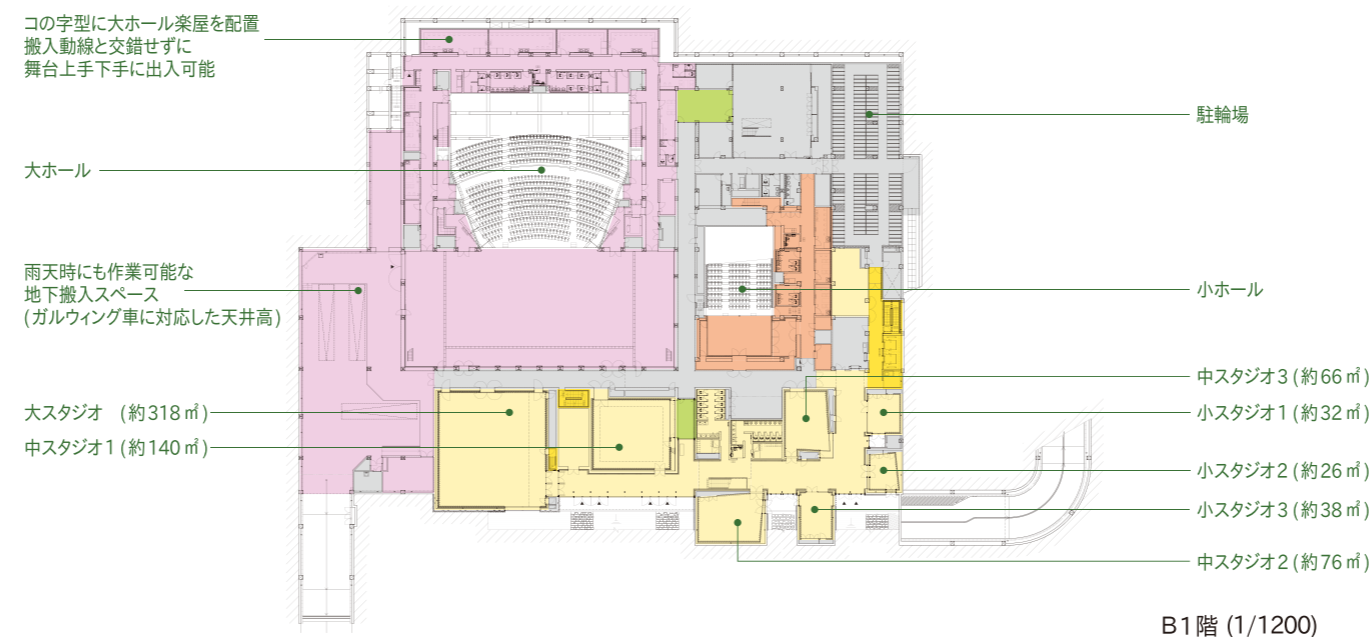
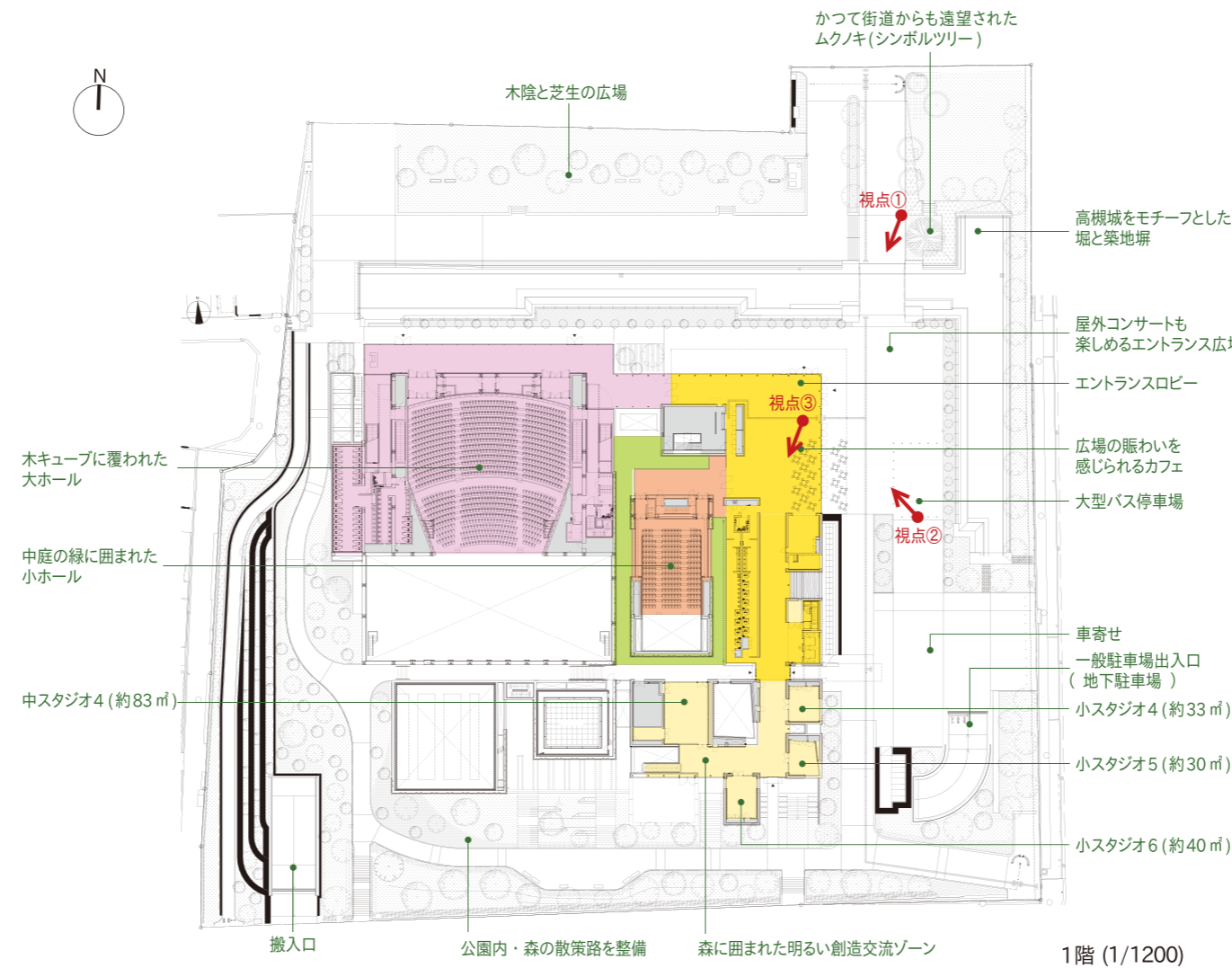


視点③:緑の風景と柔らかな光に包まれたエントランス空間

- 入口を入るとすぐ右手に大ホール、正面に小ホール、左手には憩いのカフェ、その奥には創造交流エリアが顔を出し、主要なアクティビティが明快に一望できます。

フロア図

公園の散策路に施設のエンタランスを一体的に計画することで、公園と施設の一体感を高めています。公園利用、施設利用の境をなくすことで、公園にもまちにも開かれた施設としています。



トリシマホール (大ホール)



木キューブに囲まれた迫力ある大ホール

北摂最大級で、舞台公演など多彩な用途に利用できます。市民だけでなく、プロの公演にも対応できる高機能ホールを整備します。壁面から天井まで木製のキューブに覆われたデザインで、高い音響効果に加え建築物としても要注目です。

形式	プロセニウム形式、可動音響反射板、オーケストラピット (組立式)
客席数	1,505席 (1階席 固定席975席・車椅子席8席 / 2階席 固定席522席) 親子室2室あり
舞台寸法	プロセニウム形式 開口16.0m×奥行15.9m×高さ9~11m (可変) 音響反射板形式 開口18.0m×奥行12.0m×高さ13m
楽屋	8室 (大楽屋2室、中学屋2室、小楽屋4室)

太陽ファルマテックホール (小ホール)



両側から緑に包まれる小ホール

木のぬくもりを感じさせるコンサートホールです。壁面を囲むルーバー、サイドバルコニーからは公園の緑が見えてリラックスできる空間を実現しています。ソロやアンサンブルなどの演奏会、小規模な舞台公演や講演会などに利用できます。

形式	オープン形式
客席数	205席 (固定席203席・車椅子席2席)、立ち見スペース、親子室1室
舞台寸法	開口10.0m×奥行5.9m×高さ10.8m
楽屋	3室 (中楽屋1室、小楽屋2室)

大スタジオ / 中小スタジオ



第3のホールとして利用可能な大スタジオ

段床客席を常設し、本格的な演劇・ダンス公演に適した大スタジオや、規模や仕様の異なる中小スタジオは、多様な文化芸術活動に利用できます。

大スタジオ	段床客席 最大168席 (可変)、車椅子席あり 舞台寸法 間口14.5m×奥行7.5m×高さ5.7m 楽屋1室あり
中小スタジオ	中4室 (66~140㎡)、小6室 (26~40㎡) 音楽、演劇、ダンス、ワークショップ、会議、展示などに利用可能